議題1：観光案内所及び特産品等展示販売場所の開設状況について（大府市提出）

市 名		各 市 の 状 況
1	名古屋市	○観光案内所の開設状況 ・名古屋駅観光案内所（JR名古屋駅内） ・金山観光案内所（JR金山駅総合駅内） ・オアシス21iセンター（オアシス21地下1階） ○観光案内所の運営方法 （公財）名古屋観光コンベンションビューローへの管理運営委託
2	豊橋市	【とよはし情報プラザ】 ・平成9年に開設し、鉄道を利用して訪れる方の玄関口として、本市をはじめ東三河、三遠南信地域の広域的な観光情報や交通情報の案内をしている。 ・所在地：豊橋駅構内（新幹線改札口横） ・利用時間：9:00～18:00（1月1日のみ休業） ・運営：豊橋観光コンベンション協会へ委託、常駐1名のスタッフ（英語で日常会話程度の案内ができる者）で対応 ・その他：外国人観光案所としてカテゴリーⅡを取得（H27） 無料公衆無線LAN整備、ipad2台及びデジタルサイネージ設置（H27） 【浅草「まるごとにっぽん」】 ・平成27年12月より浅草の商業施設「まるごとにっぽん」に常設で出展し、本市をはじめ東三河地域の特産品等を展示・販売している。「まるごとにっぽん」は、地方の魅力を全国に発信する浅草の商業施設として平成27年12月17日にオープン。3階「おすすめふるさと」コーナーには現在19市町村が出展している。 ・所在地：東京都台東区浅草2-6-7 ・運営：（株）まるごとにっぽん ・階数：地上4階（売り場面積約1,129坪・約3,732㎡） ・ホームページhttps://marugotonippon.com/ 【豊橋市役所「じょうほうひろば」】 ・豊橋市が発行する行政資料や観光パンフレットの配布、刊行物の販売のほか情報公開・個人情報保護に関する案内も行っている。 ・所在地：豊橋市役所東館1階 ・利用時間：8:30～17:00（市役所開庁日のみ） ・運営：嘱託職員2名で対応 【東三河の産業と観光展示場】 ・東三河の特産品やお土産をはじめ、企業の紹介パネルを展示 ・所在地：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所8階） ・利用時間：9:00～17:45（土・日・祝日は休業）

議題1：観光案内所及び特産品等展示販売場所の開設状況について（大府市提出）

市名		各市の状況
3	岡崎市	岡崎市では、①観光案内所（2か所）、②道の駅特設コーナー（1か所）、③物産陳列棚（3か所）を設置しています。詳細については、以下のとおりです。 ①観光案内所 駅に設置した観光案内所で観光案内をしています。 1 名鉄東岡崎駅観光案内所 開設日（現在の場所）：平成26年12月1日 ※駅内への開設は平成18年1月30日 運営：観光協会（市費補助金交付対象） 営業時間：9：00～17：00 原則年中無休（※年末年始（12月29日～1月3日）を除く） 2 JR岡崎駅観光案内所 開設日：平成27年7月24日 ※運営、営業時間は名鉄東岡崎駅と同じ ②道の駅特設コーナー 道の駅藤川宿内のきらり岡崎コーナーにおいて、観光及び特産品展示コーナーを設置し、岡崎市の観光案内を行うとともに、特産品等を展示し、施設利用者に情報提供を行っています。また、案内人（コンシェルジュ）を配置し、観光案内や特産品等の説明、販売促進も行っています。 開設場所：道の駅藤川宿（岡崎市藤川町字東沖田44番地） 開設日（開駅日）：平成24年12月9日 営業時間：9:00～18:00 年中無休 管理運営：指定管理者（岡崎パブリックサービス・JAあいち三河共同事業体） 展示手数料：壁付けボックス 1区画3,000円/月、カードラック(A4サイズ、A4三つ折りサイズ)1,000円/月 展示数：45業者123品（4箇月単位で入替え） ③物産陳列棚 岡崎市役所の庁舎、名鉄東岡崎駅、愛知環状鉄道中岡崎駅において物産陳列棚を設置しています。 開設日（観光協会からの移管日）：平成24年4月1日 管理：清掃管理等を業務委託 展示負担金：名鉄東岡崎駅（2,000円/年）、岡崎市役所の庁舎・愛知環状鉄道 中岡崎駅（1,000円/年） 展示数：重複を含め31事業者（年1回展示業者に入れ替えの意向確認を実施 ※年度途中でも随時対応）
4	一宮市	尾張一宮駅前ビル1階に観光案内所を開設しており、市観光協会が民間会社へ運営を委託。 案内所内において観光物産品として推奨している商品の一部を販売。
5	瀬戸市	瀬戸市では、平成15年度から平成28年度まで、中心市街地内において、「案内処らくちん」の名称で観光案内所の運営を行ってきましたが、来訪者に対して分かりやすく、瀬戸市のホスピタリティをさらに高めるため、平成29年4月から、瀬戸市の玄関口である尾張瀬戸駅前の「パルティせと」1階に観光案内機能を移転させ、新たに「瀬戸観光案内所」の名称で運営を開始いたしました。
6	半田市	【観光案内所】 ・設置数：2か所 ・設置場所：アイプラザ半田、商業施設「CLACITY」（名鉄知多半田駅前） ・運営：NPO法人半田市観光協会 【特産品等展示販売場所】 ・CLACITY：ビル運営会社が販売 ・半田赤レンガ建物：指定管理者が販売 ・パワードーム（民間複合施設）：民家事業者が販売 ・魚太郎（飲食店）：魚太郎が販売
7	春日井市	本市の玄関口であり1日3万人が利用するJR春日井駅舎に平成28年10月開設した「情報発信センター（リリック）」は、一般社団法人春日井市観光コンベンション協会が運営しており、市政情報や市内の観光、飲食等、各種情報の発信や市内特産品の販売など、駅を利用する方へのおもてなしと本市の魅力を発信する重要な拠点として機能しています。

議題1：観光案内所及び特産品等展示販売場所の開設状況について（大府市提出）

市名		各市の状況
8	豊川市	・観光案内所ついて JR豊川駅並びに名鉄豊川稲荷駅周辺に豊川市観光協会が運営する豊川市観光案内所があります。豊川市及び連携する広域市町村の観光パンフレットを常設し情報提供しています。また、JR、名鉄とのキャンペーン、ウォーキング、ハイキング等のチェックポイント、旅行会社向けの豊川いなり寿司、おやつ食べ歩きの手配、観光ボランティアガイドの予約・手配業務を行っています。運営費については、市からの補助で運営をしています。 ・特産品等展示販売場所について 現在のところ開設しておりません。また計画等も今のところございません。
9	津島市	津島総合案内所は、観光案内や地域特産品の紹介等地域情報提供の拠点として、また、商店街の活性化へ繋いでいくことを目的として津島駅前の総合案内所を開設していました。この案内所は、津島市商工会議所、津島市商店街連合会、津島市観光協会、津島ガイドボランティア、NPO法人まちづくり津島、津島神社、西尾張CATV(株)、愛西市観光協会が連携して観光案内事業等に取り組んでまいりましたが、現在は、窓口である、津島市観光協会の尾張津島観光センターへの事務局集約や、資金難により総合案内所を閉鎖しております。
10	碧南市	現状、観光案内所はない。碧南市役所商工課内に碧南市観光協会があるため、市役所内に観光PRコーナーが設けてある。 また、特産品の展示場所として、市役所内、碧南駅、碧南中央駅（駅舎立替のため、平成29年9月までの展示）、新川町駅の4ヶ所設置している。各所の展示店数は、市役所：17店、碧南駅：9店、碧南中央駅：11店、新川町駅：9店である。
11	刈谷市	1 観光案内所 (1)名　称　刈谷駅前観光案内所 (2)建築面積　81.20㎡ (3)開 所 日　平成25年7月26日 (4)開所時間　午前10時～午後6時（イベント開催時等はイベント終了時間まで） (5)休 所 日　年末年始（12月29日～1月3日） (6)業務内容　・観光案内（周辺の飲食店・ホテル・交通機関案内） ・みやげ品PR・販売　・レンタサイクル及びコムス無料貸出 ・手荷物預かり（クロークサービス）300円／個　・荷物発送、コピー・FAX（有料） ・各種チケット販売　他 (7)運営形態　委託（プロポーザル選定） 2 特産品等展示販売 (1)実施場所　観光案内所内 (2)対象商品　刈谷市及び近隣市町で販売されている商品で、刈谷市及び近隣市町のPR及び観光促進に寄与する商品 (3)取扱品目　110品 (4)販売形式　委託販売（販売手数料：売上の10％） (5)納品・返品 ア 納品 ・新商品を納品する場合は、「商品登録申請書」を提出。 ・賞味期限のある商品は、製造日から賞味期限までの3分の1時点まで。 イ 返品 ・賞味期限のある商品の販売期限は、賞味期限の3分の2時点まで。経過した商品は返品。 ウ 販売終了 ・販売状況等を踏まえ、1ヵ月単位で商品の入替えを検討。 (6)精算方法 ・毎月末締めにより、納品事業者毎に売上レポートを翌月5日までに発行。 ・売上精算は、原則口座振替にて支払い。
12	豊田市	市内7地区観光協会に、案内所及び販売所が設置されている。

議題1：観光案内所及び特産品等展示販売場所の開設状況について（大府市提出）

市名		各市の状況
13	安城市	安城市では、観光案内所とコワーキングスペースが併設された、KEY PORTという施設が開設されております。 ①観光案内所の運営方法：安城市観光協会から株式会社安城スタイル（まちづくり会社）へ委託 ②観光案内所のサービス内容：観光等各種案内サービス、安城土産品案内、レンタサイクル、き～☆モビ（一人乗り電気自動車）貸出し、フリースペースの利用（終日）、図書館の図書閲覧・貸出・返却（終日）、Wi-Fi（終日） ③特産品等展示：写真等で展示あり ④特産品等販売：なし
14	西尾市	西尾観光案内所：西尾駅前にあり、（一社）西尾市観光案内所に運営を委託している。（販売も行っている） 道の駅にしお岡ノ山：指定管理者制度を導入している。（販売も行っている） 市役所1階ロビー：特産品を展示している。（展示のみで販売していない） ウィンクあいちの1階物産展示コーナーに展示している。（展示のみで販売していない）
15	蒲郡市	JR蒲郡駅内に蒲郡市観光交流センター（ナビテラス）という観光案内所を設置。そこで、蒲郡市観光協会認定の推奨土産品を展示し、一部の商品を注文受付のみ実施中。販売に関わる、金銭の授受や商品受取などは注文者と販売会社との直接やりとりとなる。 その他、主に市内宿泊施設にて特産品を販売している。
16	犬山市	【観光案内所】 開設状況：市内3箇所にて開設しています。 1．犬山観光案内所（名鉄犬山駅構内） 2．犬山城前観光案内所（犬山神社内） ※現時点仮設であり、城前広場での恒久的な観光案内所整備に向けての調査研究中です。 3．犬山城下町観光案内所（城下町の通り沿い） ※グッズ販売なし。シルバー人材センター事業と共同スペースにて運営しています。 スペースの都合により多少異なりますが、主な業務としては、観光案内に加え、コインロッカーやパンフレットラックの設置、城下町周遊券・わん丸君グッズの販売、車イス貸出等を行っています。 運営方法：一般社団法人犬山市観光協会へ委託しています。委託費の内訳は人件費・需用費（消耗品費・光熱水費・通信費・宣伝資材費）を計上しています。
17	常滑市	常滑市では常滑駅ビル内に観光プラザを2002年4月に設置し、常滑市観光協会が指定管理者として運営している。 観光プラザでは、観光パンフレットやチラシを設置し、訪れた観光客に市内観光スポットへの道案内を行い、市観光協会のホームページ運営や、SNS（フェイスブック）等で市内イベントの情報発信も行っている。 観光プラザ内では、常滑焼の展示販売のほか、ギャラリーを併設し、年間を通して作家による個展を開催している。また、2012年、中部国際空港セントレア内に観光案内所「オラレセントレア」を開設し観光パンフレットを設置している。
18	江南市	江南市では、観光案内所及び特産品等展示販売場所はございません。
19	小牧市	平成25年5月より、名鉄小牧駅ビル構内に小牧駅前観光案内所を開設しています。案内所の運営につきましては、一般社団法人小牧市観光案内所に委託をしています。また案内所では小牧市観光協会推奨品等の展示を行っているほか、グッズなどの商品を販売しております。
20	稲沢市	観光案内所及び特産品等展示販売場所は特に開設しておりません。 稲沢市観光協会の事務所は稲沢市産業会館内にあり、事務所で観光案内、グッズ販売の業務を行っています。

議題1：観光案内所及び特産品等展示販売場所の開設状況について（大府市提出）

市名		各市の状況
21	新城市	【観光案内所】 ①道の駅もっくる新城観光案内所 運営母体：（一社）奥三河観光協議会 運営方法：同協議会事務所を併設しており事務員による直接運営 物品販売：なし ②桜淵公園木かげプラザ 運営母体：新城市観光協会 運営方法：新城市観光協会でパート2名を採用し観光案内及び公園内の日常管理を実施 物品販売：なし ③湯谷温泉駅観光案内所 運営母体：湯谷温泉発展会（湯谷温泉旅館経営者の組合組織） 運営方法：湯谷温泉発展会員及び地域ボランティアが運営 物品販売：なし。ただしレンタサイクル及び毎月1回の朝市を実施 【特産品販売所】 特産品等の展示販売については開設なし。
22	東海市	H28年度 観光物産プラザ実績 ・開館日数 347日 ・施設利用者数 45,851人 ・事業開催数 34回
23	大府市	平成30年4月開設予定
24	知多市	知多市では、平成29年4月に観光協会事務局を独立させ、おもてなし環境の整備として土日の観光客への対応が可能な観光案内所を開設しました。案内所内では、知多市推奨品の展示をしており、今後は、販売も行っていく予定です。 知多市観光協会は、常勤の事務局長1名、臨時職員の主任事務員1名、事務員2名の計4名で運営をしています。事務局は、祝日と年末年始を除く、毎週火曜日から土曜日までの毎日営業しています。観光案内窓口は、年末年始を除く、毎週火曜日から日曜日までの毎日営業し、主に事務員2名で対応しています。
25	知立市	当市では、今年中を目処に観光案内所を開設する予定です。案内所は名鉄知立駅周辺の東海道沿いに設置し、運営は市直営となります。 特産品等展示販売場所はありません。新たに開設する観光案内所に展示販売場所を設置するか未定です。
26	尾張旭市	尾張旭市では、平成30年4月に名鉄瀬戸線尾張旭駅北東部に建設されるグリーンシティケーブルテレビ新社屋1Fの一部分に観光コーナーの設置を予定しています。コーナー内では観光案内サービスや市のパンフレット、観光ポスターの設置、特産品の展示、販売を検討中です。観光コーナーの運営は、民間業者に委託予定です。
27	高浜市	高浜市観光案内所（名称：ONI－House）として散策コース沿いに、単体（改造コンテナハウス）での設置。高浜市観光協会（高浜市総合サービス㈱が主体）に補助金を交付して観光案内所の運営等を含む観光業務を委託している。運営事業として観光案内、レンタサイクル、物販、休憩所の運営及びオニマルシェ（朝市）の実施。
28	岩倉市	当市においては、市役所1階に観光案内等を行う「観光情報ステーション」を設置しています。運営は、特定非営利活動法人いわくら観光振興会に委託をして行っており、営業時間は、8：30から17：15までです。 観光情報ステーションには、特産品等展示販売場所はありませんが、岩倉市PR大使の「い～わくん」のグッズ等の販売はしております。
29	豊明市	該当施設なし。今後設置予定も未定。 観光に関する問い合わせは、観光協会が電話及びメールにて対応。

議題1：観光案内所及び特産品等展示販売場所の開設状況について（大府市提出）

市名		各市の状況
30	日進市	本市では観光案内所及び特産品の展示販売を行っておりません。
31	田原市	田原市では「道の駅田原めっくんはうす」内に渥美半島観光ビューローが観光案内所を設置し、元旦を除く通年9;00～17;00運営しています。 また、特産品展示販売場所は、市内3ヶ所の道の駅（指定管理2箇所、民間運営1箇所）、農業公園サンテパルク田原（直売所・レストランはJA運営）に設置しています。
32	愛西市	愛西市には、観光案内所及び特産品等展示販売場所はありません。 ですが、「道の駅立田ふれあいの里」を設置しており、その中に観光情報室があり、特産品も道の駅で販売しています。
33	清須市	本市においては、純粋な観光案内所はありませんが、観光の中心となる清洲城において、近隣施設のおやすみ処『清洲ふるさとのやかた』を案内所と位置づけ、本市観光協会が地元特産品や清洲城関連土産品を販売しています。また、その『清洲ふるさとのやかた』は、観光ガイドボランティアや甲冑製作をする市民グループの活動拠点にもなっています。
34	北名古屋市	市の観光案内所及び特産物等展示販売場所はありません。
35	弥富市	観光案内所及び特産品等展示販売場所の開設はしておりませんし、予定もありません。
36	みよし市	みよし市には、観光案内所及び特産品等展示販売場所はありません。
37	あま市	観光案内所はなし。特産品等の展示販売については、七宝焼アートヴィレッジ内ショップにて七宝焼及びその他特産品を展示販売している。ショップの運営は、七宝町七宝焼生産者協同組合が行っている。
38	長久手市	長久手市の観光案内所・特産品等展示販売場所はありません。